



# RL78/G24 エンジニア向けガイド

2024年7月24日      EP2P-AA-24-0319 REV.1.00  
エンベデッドプロセッシング第二事業部  
エンベデッドプロセッシングプロダクトグループ  
ルネサス エレクトロニクス株式会社

製品開発時に必要な情報・資料を、開発フェーズごとにまとめて一覧にしました。  
アプリケーションノートは、内容別に再グループ化をした一覧です。  
開発時のガイドとしてご活用ください。

# 内容

---

製品開発時に必要な情報、資料を開発フェーズごとにまとめて一覧にしました。

また、周辺機能の使い方、応用例、プログラムの作成方法について解説したアプリケーションノートを豊富に用意し、機能別一覧としてまとめましたので、ご活用ください。

- 製品開発時に必要な情報・資料の一覧
  - [Step1: MCU 選定](#)
  - [Step2: 設計、評価](#)
  - [Step3: 量産](#)
- [アプリケーションノートの一覧](#)

# STEP1 MCU 選定

---

	項目	コンテンツ	Link
1	ハードウェア情報	データシート	<a href="#">Doc</a>
2	製品とソリューションの紹介	RL78ファミリの特長	<a href="#">Web site</a>
3		ビデオ	<a href="#">Web site</a>
4		ブログ	<a href="#">Web site</a>
5		リファレンスデザイン (ウィニング・コンビネーション)	<a href="#">Web site</a>
6		長期製品供給プログラム (PLP)	長期製品供給プログラム (PLP)の概要
7		製品選択 (プロダクトセレクト) ※表の PLP 欄を参照ください。	<a href="#">Web site</a>
8	製品仕様比較	RL78導入ガイド (はじめてのRL78ファミリ)	<a href="#">Web site</a>
9		RL78ファミリ セレクションガイド	<a href="#">Doc</a>

# STEP2 設計、評価 (1/3)

	項目	コンテンツ	Link
<b>共通</b>			
1	ハードウェア情報	ユーザーズマニュアルハードウェア編	<a href="#">Doc</a>
2		ハードウェアマニュアルガイド (電気的特性)	<a href="#">Doc</a>
3		テクニカルアップデート (エラッタ情報)	<a href="#">Web site</a>
4		製品変更通知	<a href="#">Web site</a>
5		RL78 Family Product Part Number Guide (型名の見方)	<a href="#">Doc</a>
6		信頼性ハンドブック	<a href="#">Doc</a>
7		RELIABILITY REPORT	<a href="#">Doc</a>
8		RoHS 製品選択→型名→パッケージ情報→RoHS Info	<a href="#">Web site</a>
9	ソフトウェア情報	RL78ファミリ ユーザーズマニュアル ソフトウェア編	<a href="#">Doc</a>
10		RL78 ソフトウェア置き換えガイド スマート・コンフィグレータで生成されたソフトウェアの移植 (CS+, e2 studio, IAR)	<a href="#">Doc</a>
11	汎用向け評価ボード	RL78/G24 Fast Prototyping Board (RL78/G24 FPB)	<a href="#">Web site</a>
12	ソリューションボード	RL78/G24 DC/DC LED制御評価ボード	<a href="#">Web site</a>
13		RL78/G24 Motor Control Evaluation Kit	<a href="#">Web site</a>
14	パートナー情報	パートナー製品 (システムソリューションプロバイダー)	<a href="#">Web site</a>
15		RL78 Partner エコシステム	<a href="#">Web site</a>

# STEP2 設計、評価 (2/3)

	項目	コンテンツ	Link
<b>ハードウェア設計</b>			
1	基板シミュレート	ECADモデル ※製品選択の各Part number をクリックしてください。	<a href="#">Web site</a>
2	その他	発振子と発振回路定数	<a href="#">Doc</a>
3		パッケージ情報 (外形情報,実装マニュアル他)	<a href="#">Web site</a>
4	開発環境	E1/E20/E2 エミュレータ, E2 エミュレータ Lite ユーザーズマニュアル別冊 (RL78 接続時の注意事項)	<a href="#">Doc</a>
<b>ソフトウェア設計</b>			
1	ソフトウェア情報	はじめてのRL78ファミリ開発環境	<a href="#">Web site</a>
2		RL78 ファミリ 開発環境 - 開発ツール	<a href="#">Web site</a>
3		RL78 ファミリ 開発環境 - ソフトウェア (OS, ミドルウェア, ドライバ)	<a href="#">Web site</a>
4		RL78 スマート・コンフィグレータ ユーザーガイド : e <sup>2</sup> studio編	<a href="#">Doc</a>
5		RL78 スマート・コンフィグレータ ユーザーガイド : CS+編	<a href="#">Doc</a>
6		RL78 スマート・コンフィグレータユーザーガイド : IAR編	<a href="#">Doc</a>
7	トレーニング情報	ツール/ソリューションの使い方 (動画集)	<a href="#">Web site</a>
8	システム設計	RL78 Low Power MCU	<a href="#">Doc</a>

# STEP2 設計、評価 (3/3)

---

	項目	コンテンツ	Link
<b>ソリューション</b>			
1	RL78 モータ制御ソリューション	モータ制御ソリューション	<a href="#">Web site</a>
2	DALIソリューション	DALI通信ソリューション	<a href="#">Web site</a>
3	IoTソリューション	IoTソリューション	<a href="#">Doc</a>
<b>サポート</b>			
1	サポート情報	FAQ (よくあるお問い合わせ)	<a href="#">Web site</a>
2		かふえルネ (コミュニティ)	<a href="#">Web site</a>
3		技術サポートお問合せ	<a href="#">Web site</a>

# STEP3 量産

---

	項目		コンテンツ	Link
1	プログラム書き込みツール	プログラマ	PG-FP6	<a href="#">Web site</a>
2		書き込みツール	Renesas flash programmer (PC 用 GUI ツール)	<a href="#">Web site</a>
3	ファームウェアアップデート	アプリケーション ノート	RL78/G22,RL78/G23,RL78/G24 ファームウェア アップデート モジュール	<a href="#">Doc</a>   <a href="#">Sample</a>

# RL78/G24 アプリケーションノート

補足情報 必要に応じてアプリケーションノート一覧をご参照ください。

#	大項目	概要
1	<a href="#">Basic</a>	ハードウェアデザイン/クロック/電圧/メモリ関連
2	<a href="#">Peripheral</a>	MCU周辺機能
3	<a href="#">Safety</a>	機能安全
4	<a href="#">Self programming</a>	フラッシュの書き込み
5	<a href="#">Security / Crypto</a>	暗号関連
6	<a href="#">Connectivity</a>	WiFi/LTEソリューション, Modbus ASCII/RTU, PMBUS, DMX512
7	<a href="#">DALI</a>	DALIソリューション関連
8	<a href="#">Flash program</a>	フラッシュプログラミング関連
9	<a href="#">Memory Driver</a>	メモリ・ドライバ関連
10	<a href="#">File System</a>	FATファイルシステム関連
11	<a href="#">Sound</a>	ADPCM
12	<a href="#">Firmware update</a>	ファームウェア アップデート関連
13	<a href="#">Sensor</a>	センサ関連
14	<a href="#">Motor</a>	モータ関連
15	<a href="#">Reality AI</a>	Reality AI関連
16	<a href="#">Software relation</a>	ソフトウェア関連
17	<a href="#">Others</a>	その他



# RL78/G24 APPLICATION NOTE [BASIC]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ ボードサポートパッケージモジュール Software Integration System</a>	Software Integration System (SIS) モジュールを使用するプロジェクトの基盤となるのがルネサスボードサポートパッケージ SIS モジュール (r_bsp) です。r_bsp は設定が簡単で、リセットからmain()関数までにMCU と使用するボードが必要とする全てのコードを提供します。本ドキュメントでは、r_bsp の規約を説明し、その使用方法、設定方法、ご使用のボードに対応した BSP の作成方法を紹介します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78 Family RL78 Hardware CRC Functions</a>	巡回冗長検査 (CRC: Cyclic Redundancy Check) は、CRC コードを生成してデータエラーを検出する機能です。本ドキュメントではCRC機能の概略、作成方法を紹介します	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78 Family RL78 Low Power MCU</a>	RL78ファミリの低消費電力の動作方法を紹介します。	-
4	<a href="#">消費電流チューニングソリューション (E2 エミュレータ、e2 studio 編)</a>	E2 エミュレータを用いた消費電流チューニングソリューションについて説明するものです。E2 エミュレータを使用するだけで、ダイナミックに変化するユーザシステムの消費電流を簡単に測定することが可能です。	-
5	<a href="#">RL78ファミリ用 消費電流チューニングソリューション (E2エミュレータ、CS+編)</a>	E2 エミュレータを用いた消費電流チューニングソリューションについて説明するものです。E2 エミュレータを使用するだけで、ダイナミックに変化するユーザシステムの消費電流を簡単に測定することが可能です。	-
6	<a href="#">RL78/G23 電圧検出回路</a>	RL78/G23 に搭載している 2 つの電圧検出回路 (LVD) を利用して 2 つの電圧を検出する方法を説明します	<a href="#">Download</a>
7	<a href="#">RL78/G23 電圧検出回路の使用方法</a>	RL78/G23 に搭載している 2 つの電圧検出回路 (LVD) の使用方法を説明します	<a href="#">Download</a>
8	<a href="#">RL78/G23 VBAT 端子の使い方</a>	RL78/G23 の VBAT 端子 (バッテリーバックアップ電源) を使用する方法について説明します	<a href="#">Download</a>
9	<a href="#">RL78 Minimizing Power Consumption when Sensing Switch Inputs</a>	スイッチ入力検知時の許容電力損失を最小化させる方法について説明します	-

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [PERIPHERAL(1/2)]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78/G23 リアルタイム・クロック</a>	リアルタイム・クロック (RTC) の定周期割り込み機能、およびアラーム割り込み機能の使用例を示します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78/G23 出力電流制御ポートの使い方</a>	出力電流制御ポートの使い方について説明します。	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78/G23 タイマ・アレイ・ユニット (インターバル・タイマ)</a>	タイマ・アレイ・ユニット (TAU) によるインターバル・タイマ機能の使用方法を説明します。タイマ割り込み発生ごとに、LED 表示の反転を行います。また、スイッチを押した回数によってタイマ割り込みの発生周期を変更します。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78/G23 タイマ・アレイ・ユニット (PWM出力)</a>	タイマ・アレイ・ユニット (TAU) による PWM 出力機能の使用方法を説明します。一定周期 (500ms) ごとに、PWM 出力のデューティ比変更と LED 表示の反転を行います。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">RL78/G23 タイマ・アレイ・ユニット (パルス間隔測定: 周期)</a>	タイマ・アレイ・ユニット (TAU) によるパルス間隔測定機能の使用方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
6	<a href="#">RL78/G23 タイマ・アレイ・ユニット (パルス間隔測定: 幅)</a>	タイマ・アレイ・ユニット (TAU) によるパルス間隔測定機能の使用方法を説明します。タイマ入力端子 (TI00) に入力されるパルスを両エッジで検出することでハイ・レベル幅とロウ・レベル幅の間隔を測定し、その測定値を内蔵 RAM に格納します。	<a href="#">Download</a>
7	<a href="#">RL78/G23 32 ビット・インターバル・タイマ(8 ビット・カウンタ・モード)</a>	32 ビット・インターバル・タイマ (8 ビット・カウンタ・モード) によるインターバル・タイマ機能の使用方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
8	<a href="#">RL78/G24 タイマRD2 タイマモード (インプットキャプチャ機能とアウトプットコンペア機能の併用)</a>	RL78/G24 のタイマ RD2 タイマモードのインプットキャプチャ機能とアウトプットコンペア機能を併用する方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
9	<a href="#">RL78/G24 タイマRD2 タイマモード (PWM機能)</a>	RL78/G24 のタイマ RD2 のタイマモード(PWM 機能)(以下、PWM 機能)を使用して、PWM 波形を出力する方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
10	<a href="#">RL78/G24 タイマRG2 PWMモード (バッファ動作)</a>	RL78/G24 のタイマ RG2 PWM モード (バッファ動作) を使用して、PWM 波形を出力する方法を説明します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [PERIPHERAL(2/2)]

項番	タイトル	要旨	Sample code
11	<a href="#">RL78/G24 タイマRG2 位相計数モード</a>	RL78/G24 のタイマ RG2 位相計数モードを使用して、TRGCLKA、TRGCLKB 端子からの外部入力信号の位相差を検出します。	<a href="#">Download</a>
12	<a href="#">RL78/G14、RL78/G1C、RL78/L12、RL78/L13、RL78/L1C、RL78/G23グループ シリアル・アレイ・ユニットのCSIモードを使ったクロック同期式シングルマスタ制御ソフトウェア</a>	RL78/G14、RL78/G1C、RL78/L12、RL78/L13、RL78/L1C、RL78/G23グループ シリアル・アレイ・ユニット (以下、SAU) の3線シリアルI/O (CSIモード) を使用したクロック同期式シングルマスタ制御方法とサンプルコードの使用方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
13	<a href="#">RL78/G23 ハンドシェイク対応 SPI スレーブ送受信</a>	シリアル・アレイ・ユニット (SAU) による簡易 SPI (CSI) のスレーブ送受信の使用方法を説明します。チップセレクト (CS) 信号で選択されたスレーブは、処理に応じてシングル送受信、シングル送信またはシングル受信を行います。	<a href="#">Download</a>
14	<a href="#">RL78/G23 ハンドシェイク対応 SPI マスタ送受信</a>	シリアル・アレイ・ユニット (SAU) による簡易 SPI (CSI) のマスタ送受信の使用方法を説明します。チップセレクト (CS) 信号を使用し、1つのスレーブを選択してシングル送受信を行います。	<a href="#">Download</a>
15	<a href="#">RL78/G23 シリアル・アレイ・ユニット (UART 通信)</a>	シリアル・アレイ・ユニット (SAU) による UART 通信の使用方法を説明します。対向機器から送られてくる ASCII 文字を解析し、応答処理を行います。	<a href="#">Download</a>
16	<a href="#">RL78/G23 複数スレーブ・アドレス対応I2C (マスタ)</a>	シリアル・インタフェース IICA を使用した I2C バスのマスタ機能を使用する方法を示します。	<a href="#">Download</a>
17	<a href="#">RL78/G23 複数スレーブ・アドレス対応I2C (スレーブ)</a>	RL78/G23 の全アドレス一致機能を利用し、複数スレーブ・アドレスに対応した I2C バスのスレーブ機能を使用する方法を示します。	<a href="#">Download</a>
18	<a href="#">RL78/G24 タイマRD2、タイマ・アレイ・ユニット、コンパレータ連動によるTIMER WINDOW出力</a>	RL78/G24 のタイマ RD2、タイマ・アレイ・ユニット (TAU) とコンパレータ (CMP) を連動させて使用する TIMER WINDOW 出力について説明します。	<a href="#">Download</a>
19	<a href="#">RL78/G24 フレキシブル・アプリケーション・アクセラレータ (FAA)ツールガイド CS+編</a>	RL78/G24 に搭載のフレキシブル・アプリケーション・アクセラレータ (FAA) のプログラムのビルドおよびデバッグ操作について説明します。	<a href="#">Download</a>
20	<a href="#">RL78/G24 フレキシブル・アプリケーション・アクセラレータ (FAA)ツールガイド e2 studio編</a>	RL78/G24 に搭載のフレキシブル・アプリケーション・アクセラレータ (FAA) のプログラムのビルドおよびデバッグ操作について説明します。	<a href="#">Download</a>
21	<a href="#">RL78/G24 FAA LED制御ライブラリ 導入ガイド</a>	Flexible Application Accelerator (FAA)を用いた LED 制御ライブラリについて記載しています。	-

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [SAFETY]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78/G23 安全機能 (A/Dテスト)</a>	RL78/G23 の安全機能のひとつである A/D テスト機能のサンプルコードについて説明します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78/G23 安全機能 (周波数検出)</a>	RL78/G23 の安全機能のひとつである周波数検出機能について説明します。	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78/G23 安全機能 (フラッシュ・メモリCRC演算機能)</a>	RL78/G23 に搭載している安全機能の1つであるフラッシュ・メモリCRC 演算機能の使用方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78/G23 フラッシュ・リード・プロテクションの設定方法</a>	RL78/G23 のフラッシュ・リード・プロテクション機能について説明します。	-

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [SELF PROGRAMMING]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ Renesas Flash Driver RL78 Type 01 SC対応仕様(Flash Common)</a>	RL78/G2x グループにて、スマート・コンフィグレータ(SC)を使用しRenesas Flash Driver RL78 Type01 (以下、RFD) を使用する場合の Common ファイルの位置づけについて、簡単に説明します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78/G2x用 Renesas Flash Driver RL78 Type01</a>	Renesas Flash Driver(RFD) RL78 Type01 は、RL78/G2x のフラッシュ・メモリ内のデータを書き換えるためのソフトウェアです	-
3	<a href="#">RL78ファミリ Renesas Flash Driver RL78 Type 01 SC対応仕様(Code Flash)</a>	RL78/G2x グループにて、スマート・コンフィグレータ(SC)を使用しRenesas Flash Driver RL78 Type01 (以下、RFD) のコード・フラッシュ用ドライバを組み込む方法、およびサンプルプログラムを使用してコード・フラッシュを書き換える方法について説明します	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78ファミリ Renesas Flash Driver RL78 Type 01 SC対応仕様(Extra Area)</a>	RL78/G2x グループにて、スマート・コンフィグレータ(SC)を使用しRenesas Flash Driver RL78 Type01 (以下、RFD) のエクストラ領域用ドライバを組み込む方法、およびサンプルプログラムを使用してエクストラ領域を書き換える方法について説明します。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">RL78/G23 UART通信によるブート・スワップを使用したセルフ・プログラミング</a>	UART 通信を使用したセルフ・プログラミングの概要を説明します。フラッシュ・セルフ・プログラミング・コード (Renesas Flash Driver RL78 Type01) を使用し、フラッシュ・メモリのブート領域の書き換えとブート・スワップを行います。	<a href="#">Download</a>
6	<a href="#">RL78ファミリ Renesas Flash Driver RL78 Type 01 SC対応仕様(Data Flash)</a>	RL78/G2x グループにて、スマート・コンフィグレータ(SC)を使用しRenesas Flash Driver RL78 Type01 (以下、RFD) のデータ・フラッシュ用ドライバを組み込む方法、およびサンプルプログラムを使用してデータ・フラッシュを書き換える方法について説明します。	<a href="#">Download</a>
7	<a href="#">Data FLASH Converter (Data FLASH memory image generation)</a>	Data FLASH コンバーターは、EEPROM エミュレーションデータや、ルネサス マイクロコントローラの Data FLASH 領域にマップされたプログラム コード ファイルから Data FLASH メモリ イメージを生成する Windows ベースのツールです。	-
8	<a href="#">RL78/G2x用 EEPROM エミュレーション・ソフトウェア RL78 Type01 ユーザーズマニュアル</a>	EEPROM エミュレーションとは、マイコンに搭載されているデータ・フラッシュ・メモリへ EEPROM のようにデータを格納させるための機能です。EEPROM エミュレーションでは、EEPROM Emulation Software (EES) RL78 Type01 から Renesas Flash Driver (RFD) RL78 Type01 を操作して、データ・フラッシュ・メモリへの書き込みや読み出しを実行します	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [SECURITY / CRYPTO]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ AESライブラリ 導入ガイド</a>	RL78 ファミリ用 AES ライブラリ(以下 AES ライブラリ)を導入するための情報を記します。AESライブラリは AES 暗号処理を RL78 マイコンで実現するためのソフトウェアライブラリです。AES ライブラリは RL78 マイコンを用いて効率よく処理が出来るように設計されています。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78/G24 FAA AESライブラリ 導入ガイド</a>	RL78/G24 FAA AES ライブラリ(以下 AES ライブラリ)を導入するための情報を記します。	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78ファミリ RSAライブラリ 導入ガイド</a>	RL78ファミリ用 RSA ライブラリ (以下 RSA ライブラリ)を導入するための情報を記します。RSA ライブラリは RSA 暗号処理をRL78ファミリで実現するためのソフトウェアライブラリです。RSA ライブラリは RL78ファミリ用に効率よく処理が出来るように設計されています。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78ファミリ SHAハッシュ関数ライブラリ 導入ガイド</a>	RL78 ファミリ用 SHA ハッシュ関数ライブラリ(以下 SHA ライブラリ)を導入するための情報を記します。SHA ライブラリは SHA-1/SHA-256 のハッシュ演算処理を RL78 マイコンで実現するためのソフトウェアライブラリです。SHA ライブラリは RL78 マイコンを用いて効率よく処理が出来るように設計されています。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">RL78 ファミリ 真性乱数発生器 (TRNG) ソフトウェア・ドライバ</a>	RL78 ファミリ 真性乱数発生器 (TRNG) を用いて乱数を生成するソフトウェア・ドライバの仕様および使用方法を記します。	<a href="#">Download</a>
6	<a href="#">RL78ファミリ DSP及びセキュリティ系ライブラリのためのサンプルプロジェクトのデバイス変更手順</a>	ドライバ及びミドルウェアのサンプルコードのプロジェクトを、その他のRL78 ファミリデバイスに移行する際の手順を説明します。	-
7	<a href="#">RL78/G23 ユニークID リードドライバ</a>	RL78/G2x は、チップ毎にユニークな ID が書き込まれています。ユニーク ID を使うことでソフトウェア IP の不正使用を防ぐことや、製品の個別管理に役立てることができます。	<a href="#">Download</a>
8	<a href="#">RL78/G23 サードパーティプログラム保護</a>	RL78/G23 のサードパーティプログラム保護について説明します。	-

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)



# RL78/G24 APPLICATION NOTE [CONNECTIVITY]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78/G22 DA16200/DA16600 Wi-Fi 通信 (Soft APモード)</a>	RL78/G22 と DA16200 / DA16600 を使用して、AP モードの Wi-Fi 通信を行う方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78/G22 LTE MQTT通信</a>	RL78/G22 と RYZ024A を使用して、LTE 通信を行う方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78/G22 Modbus ASCII/RTU</a>	RL78 マイコンとルネサス製 RS-485 トランシーバを組み合わせ、Modbus ASCII/RTU でマスタ/スレーブ機能を実現するサンプルプログラムについて説明します。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78ファミリ PMBus Slave モジュールSoftware Integration System</a>	PMBus Slave モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">RL78ファミリ PMBus Master モジュールSoftware Integration System</a>	PMBus Master モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
6	<a href="#">RL78 ファミリ SIS を用いたPMBus 通信サンプルソフトウェア</a>	PMBus Master モジュール SIS (Software Integration System)、及びPMBus Slave モジュール SIS (Software Integration System)を用いて PMBus 通信を行うサンプルアプリケーションについて説明します。	<a href="#">Download</a>
7	<a href="#">RL78 ファミリ DMX512 Receive モジュールSoftware Integration System</a>	DMX512 Receive モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
8	<a href="#">RL78ファミリ SISを用いたDMX512通信サンプルソフトウェア</a>	DMX512 Receive モジュール SIS (Software Integration System)を用いてDMX512 通信を行うサンプルアプリケーションについて説明します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [DALI]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78/G24 DALI-2 Control Gear 基本(102) 調光(207) 調色(209) サンプルアプリケーション</a>	RL78/G24 マイクロコントローラを用いた DALI (Digital Addressable Lighting Interface)の通信を行うサンプルアプリケーションについて説明します。サンプルアプリケーションを 2 種類用意しており、それぞれ Control Gear として動作します。対応している DALI 規格は IEC 62386-101 Edition2.0 (以下、101ed.2.0), IEC 62386-102 Edition2.0 (以下、102ed.2.0), IEC 62386-207 Edition1.0 (以下、207ed.1.0), IEC 62386-209 Edition1.0 (以下、209ed.1.0)です。各規格の組み合わせは 2023 年 9 月現在、DALI-2 認証に対応することが出来る組み合わせです。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)



# RL78/G24 APPLICATION NOTE [FLASH PROGRAM]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ RL78マイクロコントローラ (RL78プロトコルC) シリアルプログラミング編</a>	RL78 マイクロコントローラに内蔵されるブートファームウェアの仕様を記載したものです。	-
2	<a href="#">RL78 フラッシュプログラマ (RL78 プロトコル A編)</a>	RL78 プロトコル A に対応した RL78 マイクロコントローラの内蔵フラッシュ・メモリにプログラムを書き込む方法について説明します。	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78 フラッシュプログラマ (RL78 プロトコル B編)</a>	RL78 プロトコル B に対応した RL78 マイクロコントローラの内蔵フラッシュ・メモリにプログラムを書き込む方法について説明します。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78 フラッシュプログラマ (RL78 プロトコル C編)</a>	RL78 プロトコル C に対応した RL78 マイクロコントローラの内蔵フラッシュ・メモリにプログラムを書き込む方法について説明します。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">Raspberry Pi によるフラッシュプログラマ (RL78 プロトコル C 編)</a>	RL78 プロトコル C に対応したマイクロコントローラのフラッシュ・メモリの書き込みを行うフラッシュプログラマのサンプル・プログラムについて説明します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [MEMORY DRIVER]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ Serial NOR Flash Memory 制御モジュール Software Integration System</a>	Software Integration System (SIS)に準拠した Serial NOR Flash memory 制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RX ファミリ、RL78 ファミリ、78K0R/Kx3-L Macronix International 社製MX25/66L family serial NOR Flash Memory 制御ソフトウェア</a>	ルネサス エレクトロニクス製 MCU を使用した Macronix International Co., Ltd 社製 MX25/66L serial NOR Flash memory 制御方法とサンプルコードの使用方法を説明します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [FILE SYSTEM]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ オープンソースFATファイルシステム M3S-TFAT-Tiny: 導入ガイド</a>	RL78 ファミリ オープンソース FAT ファイルシステム M3S-TFAT-Tiny (TFAT ライブラリ)とサンプルプログラムの使用方法について説明します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78ファミリ SPIモードマルチメディアカードドライバ: 導入ガイド</a>	RL78 ファミリ用マルチメディアカードドライバのソフトウェア構成、使用方法について記述します。	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78ファミリ オープンソースFATファイルシステム M3S-TFAT-TinyへのSPIモードマルチメディアカードドライバの組み込み例</a>	オープンソース FAT ファイルシステム M3S-TFAT-Tiny (以下、TFATライブラリと呼ぶ) と SPI モードマルチメディアカードドライバ (MMC ドライバ) を組み合わせて使用する場合の組み込み方法について説明します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [SOUND]

---

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ 音声録音・再生システム(独自 ADPCM コーデック) M3S-S2-Tiny 導入ガイド</a>	RL78 ファミリ ADPCM エンコーダ/デコーダ M3S-S2-Tiny (S2 ライブラリ)を導入するための情報を記します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [FIRMWARE UPDATE]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78/G22,RL78/G23,RL78/G24 ファームウェア アップデートモジュール</a>	RL78/G22 および RL78/G23、RL78/G24 向けのファームウェアアップデートモジュールについて説明します。以降、本モジュールをファームウェアアップデートモジュールと称します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [SENSOR]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78 Family Sensor I2C Communication Middleware Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェア統合システム(SIS)を使用したルネサスセンサ用のセンサI2C通信ミドルウェア制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78 Family Sensor Control Modules Software Integration System</a>	HS300xおよびHS400x(ルネサス高性能相対湿度および温度センサ)、FS2012、FS3000、FS1015(ルネサス高性能フローセンサモジュール)、ZMOD4410およびZMOD4510(デジタルガスセンサ)、OB1203(心拍数、血中酸素濃度、パルスオキシメトリ、近接、光およびカラーセンサ)、およびソフトウェア統合システム(SIS)を使用するルネサスセンサ用のI2C通信ミドルウェアのセンサ制御モジュールについて説明します。	-
3	<a href="#">RL78 Family HS300x Sensor Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェアインテグレーションシステム(SIS)を使用したルネサスセンサHS300x(ルネサス高性能相対湿度温度センサ)のセンサ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78 Family HS400X Sensor Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェア統合システム(SIS)を使用したルネサスセンサHS400x(ルネサス高性能相対湿度温度センサ)のセンサ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">RL78 Family FS2012 Sensor Control Module Software Integration System</a>	Software Integration System(SIS)を使用したFS2012(ルネサス高性能フローセンサモジュール)のセンサ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
6	<a href="#">RL78 Family FS3000 Sensor Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェア統合システム(SIS)を使用したFS3000(ルネサス風速センサ)センサ用のセンサ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
7	<a href="#">RL78 Family FS1015 Sensor Control Module Software Integration System</a>	Software Integration System(SIS)を使用したFS1015(ルネサス風速センサ)センサのセンサ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
8	<a href="#">RL78 Family OB1203 Sensor Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェア統合システム(SIS)を使用したOB1203(心拍数、血中酸素濃度、パルスオキシメトリ、近接、光およびカラーセンサ)のセンサ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
9	<a href="#">RL78 Family ZMOD4410, ZMOD4450 and ZMOD4510 Sensor Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェア統合システム(SIS)を使用したZMOD4410、ZMOD4450、およびZMOD4510(デジタルガスセンサ)用のセンサ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
10	<a href="#">センサソフトウェア組み合わせマニュアル</a>	RA ファミリ、RX ファミリ、RL78 ファミリ、RZ ファミリで動作するセンサソフトウェアプロジェクトを組み合わせる際のコード変更方法について説明します。	-

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [MOTOR]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78/G24 永久磁石同期モータのセンサレスベクトル制御</a>	RL78/G24 マイクロコントローラを使用し、永久磁石同期モータをセンサレスベクトル方式で駆動するサンプルプログラム及びモータ制御開発支援ツール「Renesas Motor Workbench(RMW)」の使用方法について説明することを目的としています。	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78/G24 永久磁石同期モータのセンサレスベクトル制御 FAA ライブラリ</a>	RL78/G24 マイクロコントローラに内蔵する Flexible Application Accelerator (FAA)を使用し、永久磁石同期モータをセンサレスベクトル方式で駆動するサンプルプログラム及びモータ制御開発支援ツール「Renesas Motor Workbench (RMW)」の使用方法について説明することを目的としています。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [REALITY AI]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78 Family Reality AI Control Modules Software Integration System</a>	ルネサスReality AI用のData ShipperおよびData Collector制御モジュールと、Software Integration System(SIS)を使用した一般的なUART通信モジュールについて説明します	<a href="#">Download</a>
2	<a href="#">RL78 Family Reality AI Data Acquisition Module ( Data Collector / Data Shipper ) - Sample Code</a>	Reality AI用のデータ集録用のサンプルソフトウェアについて説明します。取得したデータは、PC上のReality AI Data Storage Toolを使用して任意のファイルに変換されます。	<a href="#">Download</a>
3	<a href="#">RL78 Family Reality AI UART Communication Module Software Integration System</a>	ソフトウェアインテグレーションシステム(SIS)を使用したルネサスReality AI用のUART通信モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78 Family Reality AI Data Collector Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェア統合システム(SIS)を使用したルネサスReality AI用のReality AIデータコレクタ制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">RL78 Family Reality AI Data Shipper Control Module Software Integration System</a>	ソフトウェア統合システム(SIS)を使用したルネサスReality AIのReality AI Data Shipper制御モジュールについて説明します。	<a href="#">Download</a>

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)



# RL78/G24 APPLICATION NOTE [SOFTWARE RELATION]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78 ソフトウェア置き換えガイド スマート・コンフィグレータで生成されたソフトウェアの移植 (CS+, e2 studio, IAR)</a>	RL78 スマート・コンフィグレータ (SC) で生成されたソフトウェアの移植について説明します。例として RL78/G23 用サンプルコードを RL78/G15 用コードに置き換える手順を説明します。	-
2	<a href="#">RL78 ソフトウェア置き換えガイド RL78/G13 サンプルコードの移植 CC-RL (CS+, e2 studio)</a>	RL78/G13 の周辺機能用サンプルコードを他の RL78 製品用に置き換える方法について説明します。	-
3	<a href="#">RL78 ソフトウェア置き換えガイド アセンブリ言語からC言語へのソースコード移植 CC-RL</a>	開発統合環境 CS+用のアセンブリ言語で記述されたプログラムを C 言語のインラインアセンブラ関数に置き換える方法について説明します。	-
4	<a href="#">RL78 ソフトウェア置き換えガイド CA78K0R からCC-RL への移行編 (CS+)</a>	開発統合環境 CS+ 用 C コンパイラ CA78K0R で作成されたソースコードを開発統合環境CS+ 用CコンパイラCC-RLに対応したソースコードに置き換える方法について説明します。	-
5	<a href="#">シリアルポートを使用したRL78デバッグ機能 アプリケーションノート</a>	シリアルポートを使用した RL78 のデバッグ機能の使用方法を説明します。	-
6	<a href="#">RL78ファミリ用CコンパイラCC-RL プログラミングテクニック</a>	C コンパイラ CC-RL 使用時のコードサイズの削減、実行速度の高速化およびバグ回避のプログラミングテクニックについて説明します。	-
7	<a href="#">RL78ファミリ用Cコンパイラパッケージ(CC-RL) アプリケーションガイド プログラミング・テクニック編</a>	コードサイズ・実行速度・ROM サイズに効果的なプログラミング方法を説明します。	-
8	<a href="#">IAR Embedded Workbench for RL78 Programming Techniques</a>	IAR Embedded Workbench for RL78を使用する際のバグを回避するためのコードサイズの縮小、実行速度の向上、およびプログラミング手法について説明します。	-
9	<a href="#">e2 studioでIARシステムズ社製コンパイラを使用する方法</a>	e2 studio は、IAR Eclipse プラグインを使用すると、IAR システムズ社製コンパイラを使用するプロジェクトの作成、ビルドオプションの設定、ビルドの実行が可能です。このドキュメントは、e2 studio 上で IAR システムズ社製コンパイラを使用するための手順を説明します。	-

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

# RL78/G24 APPLICATION NOTE [OTHERS]

項番	タイトル	要旨	Sample code
1	<a href="#">RL78ファミリ ノイズに関する注意事項と対策例</a>	RL78 ファミリのノイズに関する注意事項およびその対策例について説明します。本対策例はノイズ対策として一般的に有効な手段ですが、実使用に際しては本対策を実施した後も十分なシステム評価を行ってください。	-
2	<a href="#">RL78/G24 RL78/G24によるLED制御</a>	本アプリケーションノートは、RL78/G24 マイクロコントローラの機能を使用して LED 照明システムを制御する方法について説明します	-
3	<a href="#">RL78/G24 LED 照明制御アプリケーション・モデル</a>	RL78/G24 マイクロコントローラを使用した LED 照明制御シミュレーション・モデルの使用方法を説明します。	<a href="#">Download</a>
4	<a href="#">RL78ファミリ FFTライブラリ: 導入ガイド</a>	FFT ライブラリを導入するための情報を記します。FFT (Fast Fourier Transform) とは離散フーリエ変換 (Discrete Fourier Transform) を高速に実行するためのアルゴリズムです。Cooley 氏、Tukey氏が 1965 年に開発した実装方法が FFT として一般的によく知られており、デジタル信号処理アプリケーションの飛躍的な発展に貢献しています。	<a href="#">Download</a>
5	<a href="#">RL78ファミリ RL78用デジタル信号コントローラライブラリ - フィルタ</a>	Renesas RL78 用デジタル信号コントローラ (DSC) ライブラリの関数ライブラリの仕様、フィルタアルゴリズムカーネルの詳細な仕様、そして DSC ライブラリ API のガイドラインが記載されています。	<a href="#">Download</a>
6	<a href="#">Application execution from RAM</a>	多くのアプリケーションでは、安全上の理由や、フラッシュの自己プログラミング用のブートローダの場合など、RAMからのコード実行が必要です。このドキュメントは、IAR環境に基づいてプロジェクトを設定するのに役立ちます。	-

[アプリケーションノートの大項目一覧に戻る](#)

---

[Renesas.com](https://www.renesas.com)